

高塔山夜景キャッチコピー「河童の隠した宝箱」

9/15
2025
令和7年

わかまつ

編集 若松区役所総務企画課 ☎761・0039 FAX751・6274

- 時間は24時間表記。
- 料金について記載のない催しは入場無料(参加無料)。
- はがき・往復はがき・電子申請の応募方法は11ページを参照。

甲=申し込み 問=問い合わせ
共通=共通の内容 担=市の担当課
ネット=ネット窓口(電子申請)

高齢者・障害者あんしん
法律相談

弁護士が応じます。10月9日(木)13～17時、若松区役所で。対象はおおむね65歳以上の高齢者や障害のある人と家族など。甲10月6日までに若松区役所「高齢者・障害者相談」コーナー☎751・4800へ。

福岡県ママと女性の就業
支援センターの出張相談

働きたい女性の相談に、専門コーディネーターが応じます。9月24日(木)10時10分～15時10分、子どもの館(黒崎駅西側、コムシティ7階)で。対象は女性の求職者。定員4人。甲9月19日までに福岡県ママと女性の就業支援センター☎533・6637へ。

スマートフォンの不安を
解消しませんか

移動型スマホ教室を開催します。

若松鉄人JAZZ29

出演はオルガニスト・小森陽子さん、ドラム・鎌倉規匠さん、サクソ・浦ヒロノリさんほか。10月4日(土)15～17時15分、クレカ若松(赤岩町、ポートレース若松内)で。前売り(全席自由)3000円。当日券の販売はありません。前売り券は若松で音楽を聴く会で発売中。詳細は同会☎751・9508へ問を。担若松区役所総務企画課☎771・3559。

健康だより

問若松区役所健康相談コーナー
☎761・5327

①子育て教室

NPO法人子どもとメディア常務理事による「スマホ・テレビ・ゲームと乳幼児～なにがよくない?こうしたらいい!」の講話。10月23日(木)10～11時、島郷市民センター(鴨生田二丁目)で。対象は乳幼児と保護者。

②幼児食教室

幼児期の食生活の話と試食、個別相談。10月30日(木)10時30分～11時45分、若松区役所で。対象は離乳完了(1～3歳頃まで)の幼児と保護者。

共通 母子健康手帳が必要。甲②は9月17日～10月22日、①は9月23日～10月14日に問先へ。インターネットも可。



▲①②の申し込みはコチラ

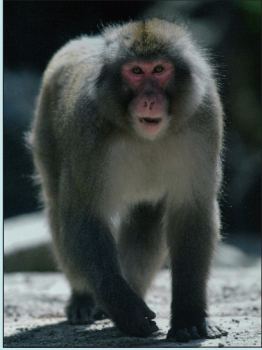
野生のサルにご注意ください

サルを見かけた場合は、危険を避けるため以下のことに気を付けてください。

- 近づかない
- 目を見つめない
- 大きな声を出さない、驚かせない
- 絶対にエサを与えない、エサを見せない
- 戸締まりを徹底し、家への侵入を防ぐ
- 飼い犬の被害にも注意

※スマートフォンを使って撮影する行為は、サルを刺激することがあります。

問若松区役所総務企画課☎761・0039へ。



秋の交通安全県民運動

9月21日(日)～30日(火)は秋の交通安全県民運動期間です。運動の重点項目は

- ▶歩行者の安全な道路横断方法などの実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- ▶ながらスマホや妨害運転などの根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- ▶自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用
- ▶飲酒運転の撲滅

交通ルールを守り、交通事故のない若松区を目指しましょう。
問若松区交通安全推進協議会☎761・0039へ。



食からつくる未来の健康!
食生活改善推進員の活動紹介

食生活改善推進員は、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、「ヘルスメイト」の愛称で、地域の市民センターなどを拠点に、食を通じた健康づくりのボランティアとして活動しています。

ふれあい昼食交流会では、バランスの良いおいしい食事に、参加者からは笑顔がこぼれ、楽しい交流の場となっています。また、子どもたちが楽しみながら、「食の大切さ」や「地元のおいしい食材」を学べるような食育活動にも取り組んでいます。活動を通して、会員からは、「自分や家族の食生活が健康的になった」、「仲間と一緒に活動ができて楽しい」、「参加者に喜ばれてやりがいを感じる」などの声が聞かれています。

10月から、食生活改善推進員の養成教室が始まります。教室を受講して、一緒に活動に参加してみませんか。





食生活改善推進員養成教室の受講生を募集!

健康づくりや食生活に関する講話や調理実習など。10月23日～来年3月5日の毎月1回木曜日(全6回)9時30分～13時、若松区役所で。対象は教室修了後、食生活改善のボランティア活動ができる人。先着20人。甲9月17日から若松区役所健康相談コーナー☎761・5327へ。